

令和4年憲法週間行事

裁判官オンラインインタビュー

— 見よう 聞こう 話してみよう — 開催報告



大津地方・家庭裁判所では、令和4年度の憲法週間記念行事として、滋賀県内の小学校とオンラインシステムを利用して、裁判官へのインタビューや法廷見学等を行いました。事前に御応募いただいた3校と法廷を繋いで実施しました。

はじめに、総務課の職員から裁判所の種類や裁判所の仕事についての説明をし、その後、裁判所に関するクイズを行いました。子供たちは、メモを取ったり相槌を打ったりと、真剣に耳を傾けてくれていました。

大津地方・家庭裁判所 令和4年憲法週間行事

見よう 聞こう 話してみよう

裁判官オンラインインタビュー

- 参加学生・学校募集
オンラインシステムを利用し、参加できる学生を募集しています。
- 令和4年5月～6月
(1時間程度、先着2校予約制)
- オンラインでの法廷見学、クイズ、裁判官への質問等(日程や内容の詳細は、申込後に調整となります。)
- 申込方法
学校・クラス・グループ単位での申し込み
※当日は、録音機による撮影が行われることがあります。

お申込み、お問合せ先：大津地方・家庭裁判所総務課
077-503-8112

<https://www.courts.go.jp/taou/taou-01/taou/2021/03/taou03groud.pdf>

裁判所クイズ

Q. 裁判所で判決をするときには、必ず木槌(きづち)を打たなければいけない



打つ!





打たない!

令和4年度憲法週間行事

裁判所って、何をしているところ?



大津地方・家庭裁判所



法廷見学が始まります。

裁判長・検察官・弁護士席はどこだろう。裁判長の席から見える景色はどんなだろう。当日は、小型のウェブカメラを用い法廷の様子を御覧いただきました。



5月11日(水) 近江八幡市立武佐小学校

約30名の小学6年生の皆さんが参加してくれました。刑事部の中野裁判官に対し、「裁判官になった理由は何ですか?」や「判決をくだすことは怖いですか?」等の質問がありました。

生徒の感想：難しい言葉を覚えていたり、よく勉強していてすごいと思った! 木槌を使わないことに驚いた!

裁判官の感想：小学生から積極的に多くの質問がされ、裁判について関心を持っていて感心しました。



6月1日(水) 日野町立桜谷小学校

約20名の小学6年生の皆さんが参加してくれました。民事部の山口裁判官に対し、「法律は全部覚えているのですか?」や「裁判をする上で気を付けていることや大切にしていることは何ですか?」等の質問がありました。

生徒の感想：実際に裁判をしている所を見に行きたいと思った! 将来、裁判官になってみたいと思った!

裁判官の感想：裁判所についてよく調べてくれていて驚きました。イメージどおりのことや、そうでないことを知ってもらえるよい機会になったと思います。



6月16日(木) 彦根市立城北小学校

約50名の小学6年生の皆さんが参加してくれました。家裁の竹内裁判官に対し、「裁判官の大きな仕事は何ですか?」や「どんな社会になってほしいと思いますか?」等の質問を行いました。

生徒の感想：裁判官って、かっこいいと思った! 裁判員裁判に参加したいと思えた!

裁判官の感想：するどい質問もあり、改めて自分の仕事を振り返る良い機会となりました。

